注）週休２日制適用工事は令和3年10月1日以降に公告される一部の工事で試行を行う。

試行対象工事適用の有無は、「入札公告、入札説明書」による。

別紙

令和3年10月1日

週休２日制適用工事について（入札説明書添付資料）

１　用語の定義

　次の各号に揚げる用語の定義は、それぞれ該当各号に定めるところによる。

（１）週休2 日

対象期間において、4 週8 休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

（２）対象期間

工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始６日間、夏季休暇３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

（３）現場閉所

巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1 日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

工事現場が隣接又は同一場所において別途工事がある場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業が無い状態を含む。

（４）4 週8 休以上

対象期間内の現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」という。）が、28.5%（8日/28 日）以上の水準に達する状態をいう。なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

２　発注方式

　受注者の希望によって週休２日に取り組む「受注者希望方式」とする。

この方式は、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休２日を取り組む旨を協議したうえで、取り組む方式である。

３　工期の設定

　週休２日の実現に当たり適切な工期設定を行う。

４　「受注者希望方式」の積算方法等

当初の予定価格に４週８休以上の達成を前提とした場合の補正係数を各経費に乗じるものとする。現場閉所の達成状況を確認後、４週８休に満たないものはその達成状況に応じて、補正係数を（２）又は（３）に変更して工事費を積算し請負代金額を変更するものとする。また、４週６休に満たないもの及び、工事着手前に週休２日に取り組むことについて協議が整わなかったもの（受注者が週休２日の取組を希望しないものを含む）については、請負代金額のうち各経費の補正分を減額変更する。

（１）４週８休以上（週休２日：現場閉所率28.5％以上（8/28日））

（土木・機械設備・電気設備）

・労務費 １.０５ 　　　・機械経費(賃料) １.０４

・共通仮設費率 １.０４ ・現場管理費率 １.０６

（建築・建築設備）

・労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）１．０５

（２）４週７休以上８休未満（現場閉所率25％（7/28 日）以上28.5％未満）

（土木・機械設備・電気設備）

・労務費 １.０３ 　　　・機械経費(賃料) １.０３

・共通仮設費率 １.０３ ・現場管理費率 １.０４

（建築・建築設備）

・労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）１．０３

（３）４週６休以上７休未満（現場閉所率21.4％（6/28 日）以上25％未満）

（土木・機械設備・電気設備）

・労務費 １.０１ 　　　・機械経費(賃料) １.０１

・共通仮設費率 １.０２ ・現場管理費率 １.０３

（建築・建築設備）

・労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）１．０１

５　工事契約時および現場閉所の確認方法等

（１）工事契約時

工事契約後、受注者は発注者に対して週休２日制適用工事実施の意向について協議し、「週休２日制適用工事実施同意（不同意）届出書（別紙１）」を提出する。受注者より、週休２日制適用工事を希望しない旨の報告を受けた工事は、請負代金額のうち週休２日に係る各経費の補正分を減額変更する。

（２）工事着手前

① 週休２日の「対象期間」の設定として、工事着手日及び年末年始６日間、夏季休暇３日間、工場製作のみを実施する期間などの対象外とする期間を受注者と協議により決定する。

②受注者は、工事の進捗に影響が出ないよう調整したうえで現場閉所の予定日を記載した「現場閉所計画書（月間工程表）(別紙２)」等を提出する。監督職員は受注者より受領し、週休２日が確保されていることを確認する。

（３）工事着手後

①受注者は、工程計画の見直し等が生じた場合には、その都度、現場閉所の予定日を記載した｢現場閉所計画書（月間工程表）｣等を発注者に提出する。なお、受注者は「現場閉所計画書（月間工程表）」等の修正に当たって、隣接工事および関連工事との調整を行う。

②受注者は、「工事予定・履行報告書・現場閉所実績書（別紙３）｣に現場閉所日を記載し、監督職員に提出する。監督職員は、受注者から提出された「工事予定・履行報告書・現場閉所実績書」等により、定期的に対象期間内の現場閉所日数を確認する。

③工事完了後、週休２日の閉所結果が確認できる「現場閉所報告書（別紙４）」を作成し、監督職員に提出するものとする。工事途中においても、監督職員等より「現場閉所報告書」の作成及び提出を求められた場合には、その求めに応じるものとする。

（４）その他留意事項

①監督職員は、現場閉所の状況確認に当たっては、新たな書類作成等により事務負担が増大しないよう留意し、既存の書類の活用に努める。

②監督職員は、現場閉所の日に作業が発生するような指示等は行わないように配慮する。

③監督職員は、隣接工事又は関連工事が適正な施工期間を確保できることを考慮して、全体の工程に遅延が生じないように、各工事間の調整を適切に実施する。

④工事一時中止を行う場合など対象外とする期間を変更する必要が生じた場合は、その都度、監督職員は受注者と協議する。

⑤監督職員は、統括安全衛生責任者を選任している場合で、その者が職務を行うことができないときは、労働安全衛生法等の規定に基づき、代理者を選任しなければならないことから、「現場閉所計画書（月間工程表）」等を受注者から受領した際に、統括安全衛生責任者を選任している受注者が現場閉所の日となる場合の体制について必要な調整を行う。

６　成績評定

週休２日を実施できなかった場合の工事成績の減点は行わない。

なお、「週休２日制適用工事」で週休２日（４週８休以上）を実施した者は、工事成績評定の考査項目で加点評価を行う。

７　アンケート等に対する協力および広報

（１）受注者は、週休２日制適用工事の実施にあたり、発注者がアンケート調査を行った場合は、調査等に協力しなければならない。

（２）施設管理者の承諾を前提に工事現場において、週休２日制適用工事である旨を明示（工事看板等）する。

別紙１

令和　　年　　月　　日

日本下水道事業団

主任監督員

　　　氏　　名　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 受注者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 現場代理人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　　　　　印

週休２日制適用工事実施同意（不同意）届出書

　週休２日制適用工事の実施について次のとおり回答します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工　事　名 |  |
| 週休２日対象期間 | 令和　年　月　日～令和　年　月　日（予定） |
| 週休２日制適用工事の実施 | 同意します　　・　　同意しません |
| 備　　　考 |  |

（注）　１　週休２日制適用工事の場合、施工側主任監督員に提出すること。

２「同意します」、「同意しません」のいずれかに〇印をつけること。

３「同意しません」の場合は、契約締結後における直近の契約変更時に合わせて補正係数を除した変更を行うものとする。

４ 「週休２日対象期間」は、工事着手予定日（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から工事完成日までの期間をいう。

別紙２

現場閉所計画書（月間工程表）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○○○○工事　現場閉所計画工程表 | 契約　　　　令和　年　月　日工期　自　　令和　年　月　日　　　至　　令和　年　月　日　　　変更 | 週休２日対象期間（予定）自　　令和　年　月　日至　　令和　年　月　日 |
| ○○○○株式会社 |
| 令和〇年〇月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 備　　　　　考 |
| 曜日 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 現場閉所計画 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 注１）「現場閉所計画」欄に、現場閉所予定日は「休」、作業予定日は「作」、対象外期間予定日は「外」を記入する。注２）現場閉所率（％）＝予定現場閉所日数／予定対象期間日数現場閉所率〇〇（％）＝〇〇日／〇〇日注３）4週8休以上25.8％以上（8/28日） |
| 令和〇年〇月 | 1 | 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 曜日 | 月 | 火 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 現場閉所計画 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | 主要行事他 | 令和　年　月　日* ○ ○ ○ ㈱

現場代理人　　○　○　○　○　　 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| (注)　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４判とする。　　　２ JS版工事情報共有システム（JS-INSPIRE）を活用しない場合は、現場代理人が押印して必要部数を提出する。　　　３　週休２日制適用工事実施の場合に提出する。 |

別紙３　　　　　　　　　　　　　　　工事予定・履行報告書・現場閉所実績書

令和　年　月　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事週報実施工程表施行報告書 | 工　事 | 現場代理人氏名 | 　№ |
|  |  |
|  |  |  | 実 施 工 程 表 | 予 定　工　程　表 | 施　　　行　　　報　　　告 | 資料の有無 |
|  |  | 月　日 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ※報告は、一工程終了毎とする。（確認内容も含めて記載する）※現場閉所予定、現場閉所日欄に現場閉所は「休」、作業日は「作」、対象外期間日は「外」を記入する。　　　　 |
| 工　種 | 曜日 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 現場閉所予定 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 現場閉所日 |  |  |  |  |  |  |  | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 上記内容について確認したので報告します。主任技術者（監理技術者）氏　　名上記内容について確認したので報告します。　主任技術者（監理技術者）氏　　　名　　　　　　　　　　 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 天気 | ○晴 | ◎曇 | ●雨 |  雪 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 記　　　事(検査･確認項目　　　 等記載) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  (注)　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４判とする。　　　 ２　JS版工事情報共有システム（JS-INSPIRE）を活用する場合は、主任技術者（監理技術者）又は特例監理技術者（監理技術者補佐）が発議し、現場代理人を経由（電子押印）して提出する。　　　 ３ JS版工事情報共有システム（JS-INSPIRE）を活用しない場合は、主任技術者（監理技術者）又は特例監理技術者（監理技術者補佐）、現場代理人が押印して必要部数を提出する。　　　 ４ 週休２日制適用実施の場合に提出する。 |

別紙４

令和　　年　　月　　日

　日本下水道事業団

主任監督員

○○○○

氏　　　 名　　　 殿

 受注者　現場代理人

 　　　　氏　　　　　名

現場閉所報告書

　標記について、下記のとおり報告いたします。

記

１　工　　事　　名

２　工　　　　　期　　　令和　年　月　日～令和　年　月　日

３　対象期間　　　 令和　年　月　日～令和　年　月　日

５　対象期間日数　　　　　　　　　　　日

６　現場閉所日数　　　　　　　　　　　日

７　現場閉所率　　　　　　　　　 ％（小数点第２位以下切り捨て）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　月 | 総日数 | 総日数のうち対象外期間日数 | 総日数のうち対象期間日数 | 現場閉所日数 |
|  |  |  |  | 9 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 合　計 |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 現場閉所率 | ％ |

（4週8休以上とは：現場閉所率28.5％以上（8/28日）の状態をいう。）

注）対象外期間と現場閉所率

対象外期間日数は、年末年始６日間、夏季休暇３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）。

また、現場閉所率は、現場閉所日数／対象期間日数。